

情報公開用文書(附属病院で実施する医学系研究)

(単施設研究用)

2024年3月15日作成 第4.0版

研究課題名	腹腔鏡下手術における皮下気腫例の実態分析
研究の対象	2018年5月1日～2021年4月30日に当院産婦人科で腹腔鏡下手術を受けられた方
研究目的 ・方法	当科で行われた腹腔鏡下手術において合併症として生じる皮下気腫の頻度を調査します。 リスク因子を検討し、皮下気腫発生の予防法を検討します。
研究期間	西暦2020年8月14日～西暦2025年3月31日
研究に用いる 試料・情報 の種類	<p>以下、診療録、手術記録、手術動画より、得られた項目を本研究に使用します。</p> <ol style="list-style-type: none">1) 患者基本情報：年齢、性別、診断名、身長、体重、経妊経産回数、既往歴(高血圧、糖尿病、気管支喘息など)、喫煙歴、手術適応病名2) 検査所見：術前・術後胸腹部単純X線画像、術中動脈血液ガス所見3) 手術情報：手術日、術式、手術時間、気腹時間、出血量、トロッカー刺入数、第一トロッカー刺入方法、トロッカー配置、使用エネルギーデバイスの種類、術中小切開の有無、腹腔内癒着の有無、摘出検体重量、術中気腹圧設定、使用CO2積算量、術者・助手(内視鏡技術認定医の有無、経験年数)4) 術後理学所見の記載(診療録)：握雪感の有無、頭痛・疼痛等の症状の有無5) 有害事象(術中から退院まで)：気胸、縦郭気腫、高二酸化炭素血症の合併率6) 入院管理：入院期間、ICU・HCU入室の有無7) 手術動画：術中のトロッカー抜去回数、終了時の腹膜・筋膜損傷程度
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	

情報公開用文書(附属病院で実施する医学系研究)

(単施設研究用)

問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9

横浜市立大学附属病院 産婦人科 (研究責任者) 永井 康一

電話番号: 045 - 787-2800 (代表) FAX: 045 - 787 - 2931